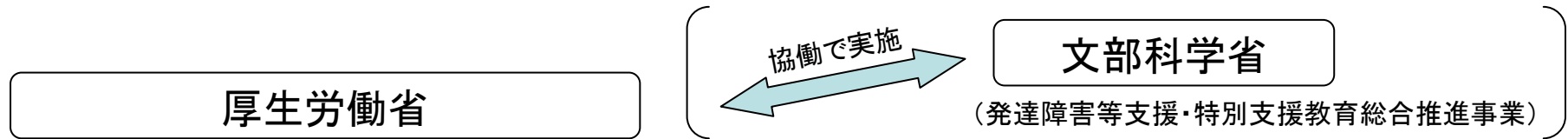


発達障害者支援体制整備事業

発達障害者の乳幼児期から成人期までの各ライフステージに対応する一貫した支援を行うため、都道府県・指定都市に発達障害の検討委員会を設置するとともに、圏域において個別支援計画の作成等を行うことにより、支援の体制整備を構築する。

さらに、個別支援計画の作成等の実施状況調査及び評価を行い、支援体制が進んでいない市町村に対しては適切な助言等を行うことにより、市町村の意識付けを強化し、個別支援計画の作成を含む支援体制の充実を図る。

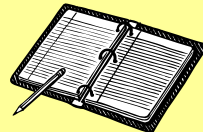


【都道府県・指定都市】



- 検討委員会
(県内の状況把握、圏域指定、好事例の市町村への波及等)

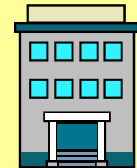
報告



- 調査・評価
(市町村の支援体制の状況調査・評価)

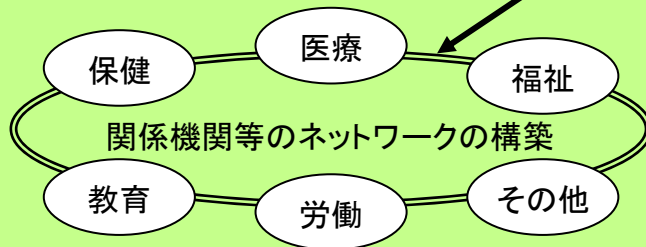


- 支援サポート体制の強化
(圏域を含めた市町村の体制整備に関する相談・助言等のサポート)

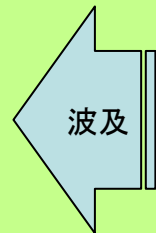


発達障害者支援センター

【市町村】



- 早期発見・早期発達支援体制の構築
- 個別支援計画の作成 等



【圏域】

支援体制をモデル的に実施

- 連絡調整会議の設置
- 個別支援計画の作成 等